



2021年 9月10日
第22号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



新型コロナウイルス感染

これって職場内感染(労災)じゃないの？

8月中旬、A 駅において7名が新型コロナウイルスに感染したことは、「いずれも行動履歴に長時間の会食があった」とされ、プライベートでの感染が原因であるとされています。しかし、職場で働く社員の多くが職場内感染と見ています。なぜなら、駅では限られたスペースで仕事や食事をし、交代勤務であるため感染者と同じ寝室を使うこともあります。また、7名がプライベートでの感染であれば、その家族や友人が感染していてもおかしくありません。しかし、実際には家族や友人は感染しておらず、**7名の共通点は職場しかありません。**

同じ職場で短期間に多くの感染者が出ている状況からも、職場内感染を疑い、会社は労基署に労災を申請するのが自然な流れではないでしょうか？社員が労基署に相談に行くと「他の企業は会社が申請に来ます」と指摘を受けました。会社は療養中の期間を「年休でいいよね」とプライベートでの感染、つまり自己責任で処理しようとしています。労災を認定するのは労基署であり会社ではありません。労基署の判断を受けたくて対処すべきです。



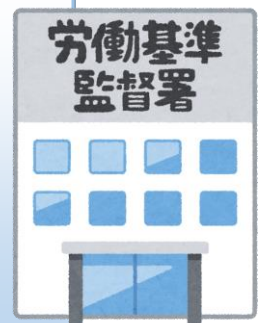
労災の対象になるのは？

厚生労働省HPより

- 感染経路が業務によることが明らかな場合
- 感染経路が不明な場合でも、感染リスクが高い業務※に従事し、それにより感染した蓋然性が強い場合

※(例1)複数の感染者が確認された労働環境下での業務

※(例2)顧客等との近接や接触の機会が多い労働環境下の業務



新型コロナウイルス、特に変異株であるデルタ株は感染力が強いと言われています。いくら気を付けていても感染してしまう可能性は誰にでもあります。多くのお客さまや社員と接する私たち鉄道従事者は常に感染リスクを負っています。

No.	箇所名	No.	箇所名
1	C 駅	8	A 駅
2	A 駅	9	A 駅
3	D 部	10	B 駅
4	B 駅	11	E 駅
5	A 駅	12	F 駅
6	A 駅	13	G 駅
7	B 駅	14	H 区

左の図は、8月17～23日における横浜支社内における感染箇所を表しています。これを見た社員の多くは、「A 駅は職場内感染じゃないの？」と感じています。

JR東日本は7月13日、新宿駅(340名)では11名の社員が新型コロナウイルスに感染したと発表しました。「短期間で多くの感染者が出たので発表した」としていますが、今回のA 駅(40名)と何が違うのでしょうか？

お客さまの安全のためにも事実を明らかにすべきだ！